

Bhado プレートの温熱効果試験

No. 210T- 511
平成 22 年 3 月 2 日

株式会社 ワーセラ 殿

遠赤外線応用研究会
〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11



供試のBhado プレート を使用した場合の皮膚表面の温熱効果を確認するため、使用前後の腰部の時間経過による温度変化をサーモグラフィーにより測定した。

試 料 Bhado プレート

測定条件 1. 測定日時 平成22年3月2日
2. 測定環境 室温 18°C 湿度 43%

測定機器 NEC三栄(株)製 サーモトレーサー TH3100MR型

測 定

健常な成年女子（54才）を被験者とし、まず、室温18°C、湿度43%の環境にて20分間にわたり生体を環境温度に馴らした後、使用前の腰部の皮膚表面温度をサーモグラフィーにより測定した。次いで、Bhado プレートを腰部に使用し、使用30分後の腰部の皮膚表面温度をサーモグラフィーにより測定した。
これらの結果を熱画像としてデータ資料に示す。

結果及び考

温度分布画像より求めた腰部の皮膚表面温度を下表に示す。

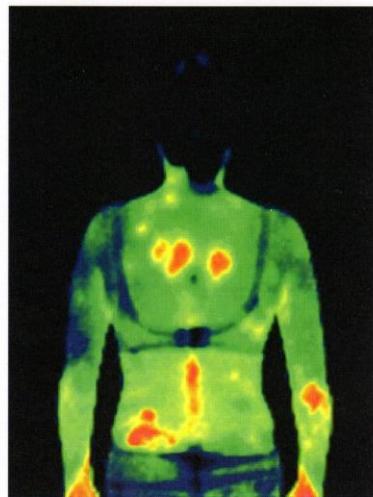
Bhado プレートを使用した場合、使用30分平均温度は2.4°C上昇した。

このことから、Bhado プレートの使用は温熱特性に優れていると言える。

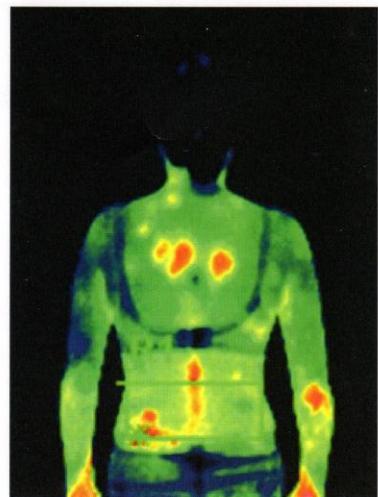
Bhado プレートによる腰部の温度上昇(°C)

経 過		Bhado プレート
使用前	平均温度	31.8
	最高温度	34.0
	最低温度	30.3
使用30分後	平均温度	34.2
	最高温度	35.9
	最低温度	32.1

Bhadoプレート 使用前



標準画像

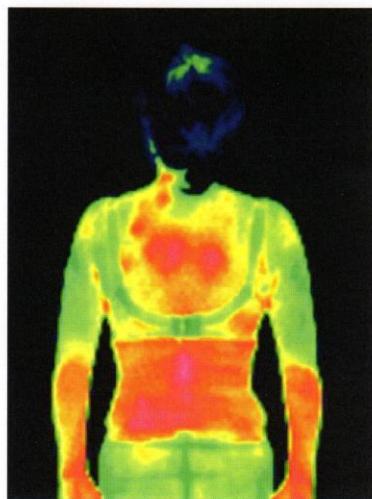


枠付画像

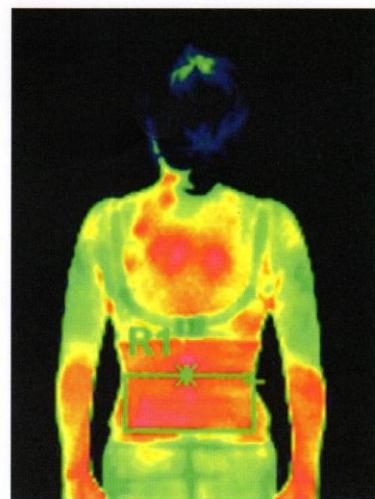
R1	平均温度	31.8
R1	最高温度	34.0
R1	最低温度	30.3

(単位 : °C)

Bhadoプレート 使用30分後



標準画像



枠付画像

R1	平均温度	34.2
R1	最高温度	35.9
R1	最低温度	32.1

(単位 : °C)